

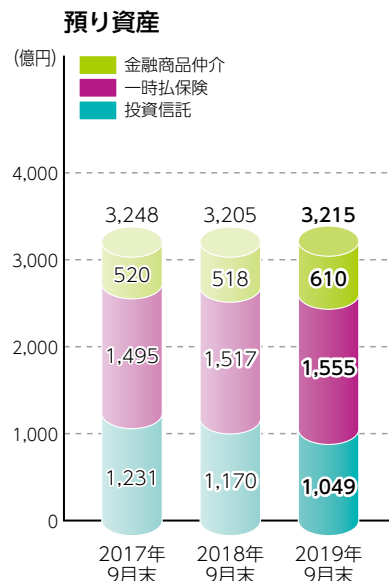
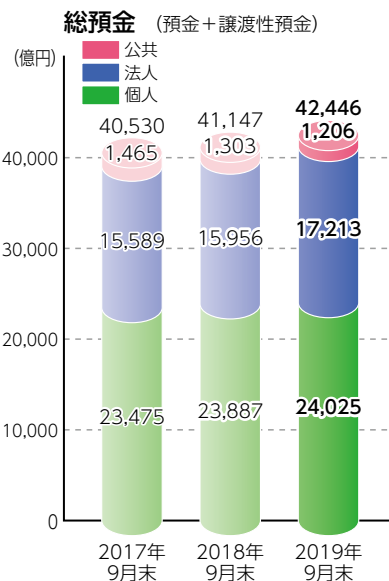
業績ハイライト

総預金・貸出金等の残高推移

総預金等

当中間期末の総預金残高は、公共預金は減少しましたが、法人及び個人預金が増加したことにより、前年同期末比1,298億円増加して4兆2,446億円となりました。

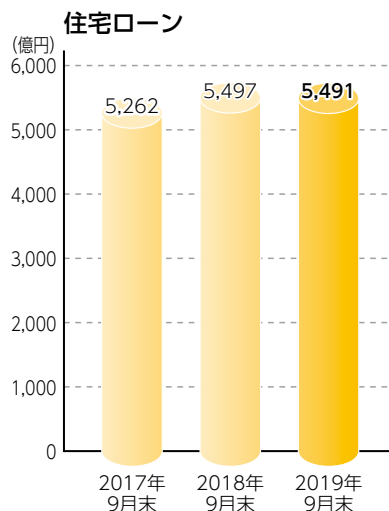
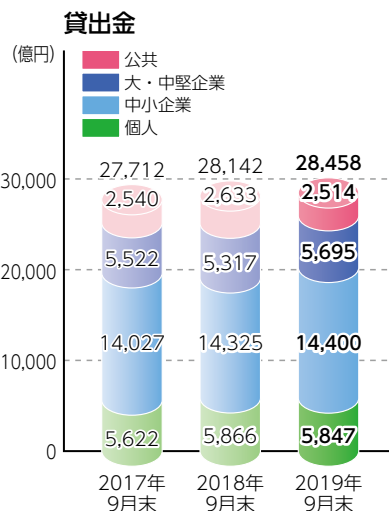
また、預り資産残高は、投資信託の残高は減少しましたが、金融商品仲介及び一時払保険の残高が増加したことにより、前年同期末比9億円増加して3,215億円となりました。



貸出金

当中間期末の貸出金残高は、公共及び個人向け貸出金が減少しましたが、大・中堅企業及び中小企業向けともに増加したことにより、前年同期末比316億円増加して2兆8,458億円となりました。

また、住宅ローンの残高は、前年同期末比5億円減少して5,491億円となりました。



業績の推移

コア業務純益は、経費は減少しましたが、資金利益の減少により、前年同期比7億74百万円減少して56億36百万円となりました。

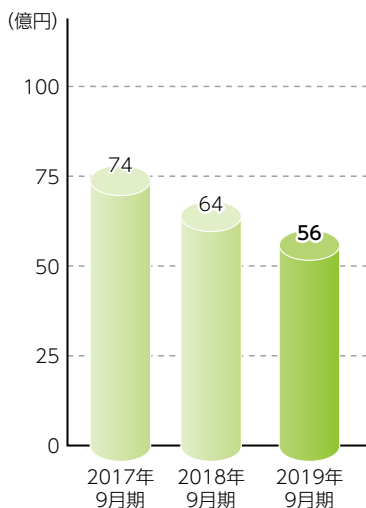
経常利益は、コア業務純益の減少や与信関係費用の増加などにより、前年同期比20億3百万円減少して48億40百万円となりました。

また、中間純利益は、前年同期比18億47百万円減少して27億62百万円となりました。

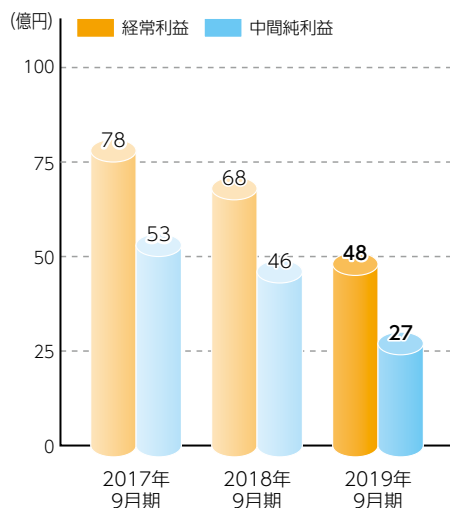
*コア業務純益とは

コア業務純益 = コア業務粗利益(資金利益 + 受取手数料など) - 経費
銀行の本来業務からの利益を表す指標。

コア業務純益



経常利益・中間純利益



香川県内シェア

(2019年9月30日現在)

